

2015年4月7日

各 位

JX 日鉱日石開発株式会社

マレーシア・サバ州沖深海 R 鉱区における原油の発見について

当社（社長：三宅 俊作）が出資する JX 日鉱日石サバ深海石油開発株式会社（社長：和佐田 演慎、以下「JX サバ深海」）は、2012 年に取得したマレーシア・サバ州沖深海 R 鉱区（以下「本鉱区」）において、オペレーター（操業管理会社）として探鉱活動を推進しており、このたび、ベスタリ構造において原油を発見しましたので、お知らせいたします。

今回の発見は、義務井 3 坑のうち 1 坑目において、複数の油層の存在を確認したものであり、その厚さは合計で約 70m となります。今後、詳細な評価作業を行い、埋蔵量を確認していく予定です。

本鉱区は、マレーシア・サバ州の沖合に位置する水深 100～1,400m、面積約 672 km²の深海鉱区で、海域周辺では複数の大規模油田が発見されています。

深海での探鉱を技術ターゲットの一つとする当社が、初めてオペレーターを務める海外の深海鉱区で原油を発見したことは、今後の事業においても大きな意義を持つものと考えております。また、本プロジェクトは、独立行政法人 石油天然ガス・金属資源機構（JOGMEC）の出資対象事業であり、商業生産に至った場合には、日本のエネルギー安全保障への貢献が期待されます。

当社は、マレーシアにおいて 6 鉱区の権益を保有しており、オペレーターとして、サラワク州沖 SK10 鉱区におけるガスの生産・開発事業、サラワク州沖深海 2F 鉱区および本鉱区において探鉱事業を推進しております。また、パートナーとして、サラワク州沖 SK8 鉱区でのガス生産事業、マレー半島沖 PM308A 鉱区およびサラワク州沖深海 3F 鉱区の探鉱事業にも参画しております。

当社は、マレーシアをコア事業国の一つと位置付けており、今後も新規事業機会の獲得を含めて、同国での石油・天然ガス開発事業に積極的に取り組んでまいります。

以 上

【プロジェクトの概要】

(1) 鉱区名 : マレーシア 深海 R 鉱区

(2) 鉱区面積 : 約 672km²

(3) 鉱区取得 : 2012 年 1 月 17 日

(4) 権益比率 :

JX サバ深海	27.5% (オペレーター)
インペックス南西サバ沖石油株式会社	27.5%
PETRONAS Carigali Sdn. Bhd.	25.0%
Santos Sabah Block R Limited.	20.0%

【JX 日鉱日石サバ深海石油開発株式会社の概要】

(1) 代表者 : 和佐田 演慎

(2) 設立 : 2011 年 11 月 25 日

(3) 事業内容 : 石油・天然ガスその他鉱物資源の探鉱、開発、採取、加工、貯蔵および売買

(4) 株主構成 :

JX 日鉱日石開発株式会社	75.36%
独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構	24.64%

(5) 資本金 : 27 億 8,650 万円